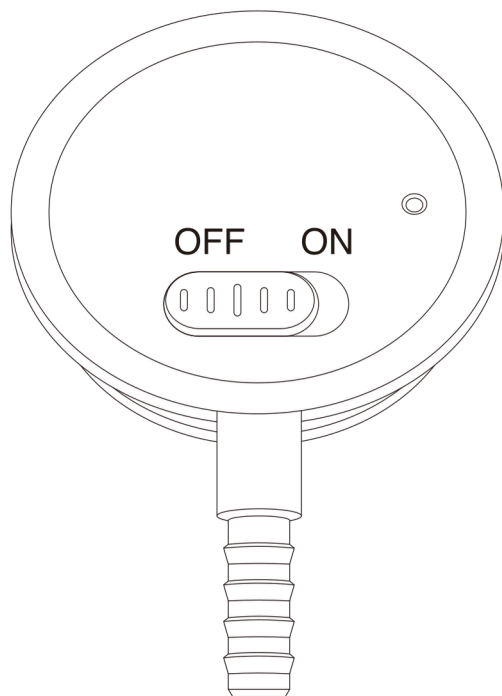


新生児蘇生トレーニングデバイス
取扱説明書
HCS-NRT01BT



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用前に、必ずお読みください。また、この取扱説明書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

目次

はじめに

本製品の目的2
安全上のご注意 (必ずお読みください)3
電波に関するご注意5
パッケージの内容6
各部の名称6

準備する

使用するもの7
ご使用前に7
スマートフォンの設定8
タブレットの設定 ※モニターを利用する場合11

使用する

Bluetooth®チェストピースの使いかた12
コントローラーの使いかた13
モニターの使いかた15
モニターなしコントローラーの使いかた17

必要なとき

充電方法18
保管時のご注意18
こんなときは19
基本仕様21
ユーザーサポートについて22

Saving Baby
オンラインマニュアル



Saving Baby
使いかた動画



Saving Baby
製品Webサイト



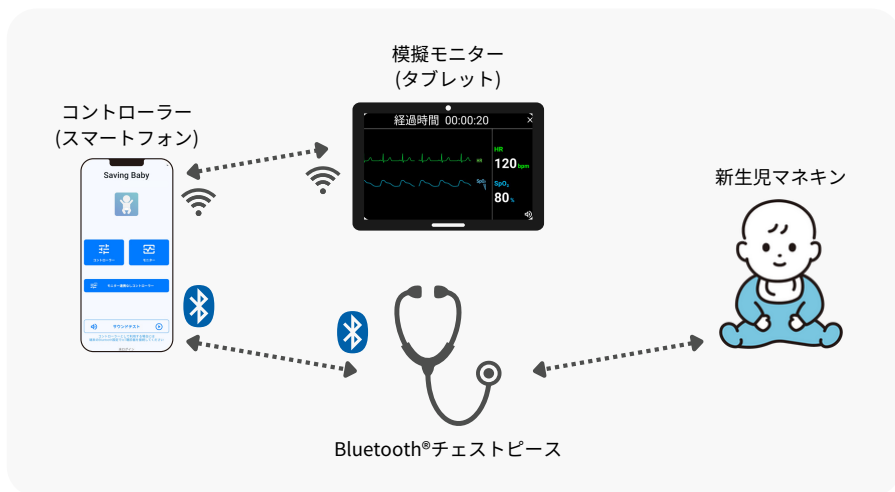
本製品の目的

本製品は、医療従事者および研修生を対象とした新生児蘇生法の習得と技術向上を目的としたシミュレーション訓練の補助デバイスとして開発されました。Bluetooth chests piece、スマートフォン、タブレットを活用することで、実践的かつ効果的なシミュレーショントレーニングを実現できます。

■特長



Bluetooth chests pieceと指導者用コントローラー(スマートフォン)をBluetoothで接続し使用する新生児蘇生法シミュレーション教育の補助デバイスです。Bluetooth chests pieceを新生児マネキンにあてた時のみ、指導者が設定した心拍数と連動した心音の聴診が可能です。また、コントローラーと模擬モニター(タブレット)をWi-Fiで接続することで、コントローラーで設定した疑似心拍数・酸素飽和度(SpO₂)・心電図波形を模擬モニターに表示することができます。





訓練生は模擬モニターおよび聴診からバイタル情報を確認し処置を行い、指導者は処置状況を見てコントローラーでバイタルの数値を変更できます。さらに、模擬モニターは新生児の泣き声の再生にも対応しています。(模擬モニターを利用しない場合はコントローラー/Bluetooth chests pieceより再生されます。)専用のアプリケーション「Saving Baby」を市販されているスマートフォン/タブレットにインストールするだけで使用可能であり、従来のシミュレーターと比較して低コストで効果的なシミュレーション訓練を行うことができます。







安全上のご注意 (必ずお読みください)



本製品を安全に正しくご使用いただき、事故やトラブルを未然に防止するために、次の注意事項を必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

 警告	ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物理的損害を負う可能性がある項目です。
 注意	ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損傷を負う恐れがある項目です。

	記号は禁止の行為であることを表しています。
	記号は注意(警告を含む)を促す内容であることを表しています。
	記号は強制を表しています。
	記号は操作上の補足事項を表しています。

 警告	
	分解しないでください 本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけど、けがの原因になります。
	接続に使用するコードを傷つけないでください 火災や断線の原因となります。
	病院内や航空機の中などでは使用しないでください 高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や計器類などの誤動作の原因になります。
	高温のまま放置しないでください 本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておく、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
	充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、一旦充電ケーブルを取り外してください 所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。
	万一、異常が発生したときは 本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。

 注意

	<p>水気の多い場所での使用・保管はしないでください 本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。充電用端子に汗や水が付着した場合は、すみやかに拭き取ってください。</p>
	<p>本製品は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください</p>
	<p>温度変化の激しい場所での使用・保管はしないでください 本製品の故障の原因になります。10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用してください。製品が正常に動作しない場合があります。</p>
	<p>充電用端子に金属製のものを接触させないでください 感電、やけどの原因になります。また、汚れやホコリなども定期的に取り除いてください。充電用端子の接点部を強く押し込まないでください。</p>
	<p>接続機器の取扱説明書の指示に従ってください 本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。</p>
	<p>日本国以外では使用しないでください 本製品は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、それらの規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねます。</p>
	<p>本体の水洗いは絶対にしないでください 故障、火災、感電の原因となります。</p>
	<p>屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください 屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調節してご使用ください。</p>
	<p>小さなお子様の手が届くところに保管しないでください 誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。</p>
	<p>定期的に充電してください 本製品を長期間使用しない場合でも、1カ月に1度を目安に充電してください。電池が膨張したり、劣化の原因となります。</p>

■その他：こんなことにもご注意ください

- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください(金属部分以外)。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- 高磁力のマグネットを使用しているため磁気の影響を受けやすいもの(電気製品、磁気カードなど)に近づけないでください。

■内蔵電池について

電池は、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。電池の消耗は、特性であり故障ではありません。また、電池の交換はできません。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

■廃棄について

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。本製品には、リチウムイオン電池(Li-ion)が使われています。

電波に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。


- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

使用周波数帯域：2.4GHz

変調方式：周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)

想定干渉距離：約10m

周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

 **R 210-251564**

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz帯を使用しています。変調方式にはFHSSを採用し、想定干渉距離は10mです。

警告



誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください
まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。



本製品の故障などにより事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください

はじめに

パッケージの内容

ご使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一、不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレクトロニクス総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

次のものがすべて揃っていることを確認してください。

- Bluetoothチェストピース
- 専用充電ケーブル(USB-A - USB Type-C)
- 取扱説明書(本書)



各部の名称



使用するもの

- Bluetoothチェストピース
- 聴診器(チェストピースを取り外したチューブおよびイヤープース)
- 専用アプリ「Saving Baby」がインストールされたスマートフォン
- 専用アプリ「Saving Baby」がインストールされたタブレット

※聴診器・タブレット・スマートフォンは別売りです。

※タブレットはスマートフォンで代用も可能です。



ご使用の前に

本製品を使用したトレーニングを開始する前に、以下の点をご確認ください。

1. Bluetoothチェストピースが聴診器(チェストピースを取り外したチューブおよびイヤープース)に取り付けられていること
2. Bluetoothチェストピースおよびトレーニングに使用するスマートフォン・タブレットが十分に充電されていること※
3. Bluetoothチェストピースの電源が入ること
4. トレーニングに使用するスマートフォン・タブレットの電源が入っていること※
5. トレーニングに使用するスマートフォン・タブレットがWi-Fiに接続されていること※
6. トレーニングに使用するスマートフォンのBluetoothが有効になっていること
7. トレーニングに使用するスマートフォンのGPSが有効になっていること

※モニターを使用せずにトレーニングを行う場合は、タブレットは不要です。また、Wi-Fiへの接続も不要です。

スマートフォンの設定

本製品の専用アプリ「Saving Baby」をダウンロードし、Bluetoothチェストピースと連携することで、スマートフォンを新生児蘇生法訓練用シミュレーターのコントローラーとして使用することができます。

■専用アプリ「Saving Baby」をダウンロードする

①「Saving Baby」のダウンロードページにアクセスする

A. QRを読み取ってアクセスする



B. URLをブラウザに入力する

<https://app.elecom.co.jp/nrtrainer/index.html>

iOSの場合

ダウンロードボタンをタップし、App Storeのダウンロードページを表示します。

Androidの場合

ダウンロードボタンをタップし、Google Playのダウンロードページを表示します。

②「Saving Baby」をダウンロードする

画面の指示に従って「Saving Baby」をダウンロードします。

⚠ 注意

データ通信サービスを利用してアプリをダウンロードする場合は、別途パケット通信料が必要になる場合があります。

■スマートフォンとBluetoothチェストピースをペアリングする

iPhoneの場合

ペアリングとは、Bluetooth機器同士(ここでは本製品とiPhone)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

①Bluetoothチェストピースをペアリングモードにする

- 1.電源ボタンを右にスライドし、電源を入れます。
- 2.電源ボタンの右上にあるLEDランプが青色で3回点滅し、電源がオンになります。
LEDランプが赤色で5秒に1回点滅、または点灯しない場合は、本製品を充電してください。
- 3.LEDランプが青⇄赤交互に点滅し、接続機器とのペアリングモードになります。



- 既にペアリング済みの接続機器が周囲にある場合、その機器と自動的に接続され、LEDランプが青色で5秒に1回点滅します。
- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切る、またはBluetoothをオフにしてからやり直してください。
- ペアリング操作は5分以内におこなってください。5分以上たつとBluetoothチェストピースは電源オフになりますので、最初からやりなおしてください。

②iPhoneとペアリングする

バージョンによって、表示内容や画面デザインなどが異なる場合があります。

- 1.ホーム画面から「設定」をタップします。
- 2.「Bluetooth」をタップします。
- 3.「Bluetooth」をオンにします。
- 4.「デバイス」に「NRT01BT」が検出されたらタップし、ペアリングを開始します。
- 5.デバイスが「接続済み」になったことを確認します。
- 6.BluetoothチェストピースのLEDランプが青色で5秒に1回点滅すれば、ペアリングは完了です。



- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングする必要があります。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん本製品の電源をオフにしてからやり直してください。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- 機器によっては出力先を切り換える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。

Androidの場合

ペアリングとは、Bluetooth機器同士(ここでは本製品とAndroid端末)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

①Bluetoothチェストピースをペアリングモードにする

1. 電源ボタンを右にスライドし、電源を入れます。
2. 電源ボタンの右上にあるLEDランプが青色で3回点滅し、電源がオンになります。
LEDランプが赤色で5秒に1回点滅、または点灯しない場合は、本製品を充電してください。
3. LEDランプが青⇄赤交互に点滅し、接続機器とのペアリングモードになります。



- 既にペアリング済みの接続機器が周囲にある場合、その機器と自動的に接続され、LEDランプが青色で5秒に1回点滅します。
- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切る、またはBluetoothをオフにしてからやり直してください。
- ペアリング操作は5分以内におこなってください。5分以上たつとBluetoothチェストピースは電源オフになりますので、最初からやりなおしてください。

②Android端末とペアリングする

バージョンやメーカーによって、表示内容や画面デザインなどが異なる場合があります。

1. ホーム画面から「設定」をタップします。
2. 「Bluetooth」をタップします。
3. 「Bluetooth」をオンにします。
4. 「利用可能なデバイス」に [NRT01BT] が検出されたらタップし、ペアに設定します。
5. デバイスが「接続済み」になったことを確認します。
6. BluetoothチェストピースのLEDランプが青色で5秒に1回点滅すれば、ペアリングは完了です。



- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングする必要があります。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん本製品の電源をオフにしてからやり直してください。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- 機器によっては出力先を切り換える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。

準備する

タブレットの設定 ※モニターを利用する場合

タブレットまたはスマートフォンに本製品の専用アプリ「Saving Baby」をダウンロードし、コントローラーとして使うスマートフォンと連携することで、新生児蘇生法訓練用シミュレーターのモニターとして使用することができます。※モニターを利用する場合は、Wi-Fi接続が必要です。

■専用アプリ「Saving Baby」をダウンロードする

①「Saving Baby」のダウンロードページにアクセスする

A. QRを読み取ってアクセスする



B. URLをブラウザに入力する

<https://app.elecom.co.jp/nrtrainer/index.html>

iOSの場合

ダウンロードボタンをタップし、App Storeのダウンロードページを表示します。

Androidの場合

ダウンロードボタンをタップし、Google Playのダウンロードページを表示します。

②「Saving Baby」をダウンロードする

画面の指示に従って「Saving Baby」をダウンロードします。

⚠ 注意

データ通信サービスを利用してアプリをダウンロードする場合は、別途パケット通信料が必要になる場合があります。

Bluetooth®チェストピースの使いかた

トレーニングを開始する前に、Bluetoothチェストピースが充電されていること(18ページ「充電方法」参照)、また、スマートフォンと接続されていることを確認してください。

①コントローラーと接続する

Bluetoothチェストピースのボタンを右にスライドして電源を入れ、スマートフォンとBluetooth接続されていることを確認してください。LEDランプが青色で5秒に1回点滅すれば、接続されています。



②トレーニング中の操作・終了

Bluetoothチェストピースの接触センサーレンズを新生児マネキンに当てると心音が聞こえます。トレーニングが終了したら、電源ボタンを左にスライドして電源を切り、LEDランプが消灯したことを確認して保管してください。



※トレーニング中、使用しているスマートフォンに電話の着信および通話が始まされると、本製品のアプリ音声は一時停止し、待機状態になります。着信および通話が終了すると、待機状態は解除されアプリの音声が開かれます。



Bluetoothチェストピースのステータスは音声ガイダンスおよびLEDランプの状態(点灯方法・色)でご確認いただけます。詳細は以下の表をご参照ください。

ステータス	音声ガイダンス	LEDランプの状態	
電源オン	Power on	青色で3回点滅	●●●
ペアリングモード	Pairing	赤色と青色で交互に点滅	●●●●●●
接続済み(動作中)	Connected	青色で5秒に1回点滅	●---●---●
接続が切れた ※1	Disconnected	青色で2回点滅	●●
電池残量が少ない ※2	Low battery please charge	赤色で2秒に1回点滅	●---●---●
電源オフ	Power off	赤色で3回点滅	●●●
電池切れ	-	点灯しない	-
リセット ※3	Pipi (音)	紫色で3秒点灯	●

※1 スマートフォンのBluetoothがオフされた場合は、ペアリングモードに移行します。

※2 本製品の内蔵電池残量は、Bluetooth接続している機器に表示されます。

※3 リセットする場合は本製品を電源オンの状態でリセットスイッチを3秒長押ししてください。

コントローラーの使いかた

トレーニングを開始する前に、下記を確認してください。

- スマートフォンがBluetoothチェストピースと接続されていること
- スマートフォンがWi-Fiに接続されていること
- スマートフォンの音量が適切に調整されていること

①コントローラーを選択する

専用アプリ「Saving Baby」を起動し、アプリのTOP画面で「コントローラー」をタップします。「サウンドテスト」を押すとBluetoothチェストピースより、心音が再生されます。



②ルームIDを共有する

表示された「ルームID」のQRをモニター(タブレット端末)で読み取る、またはID情報を共有します。モニター側へルームIDの共有が完了したら、「次へ」をタップします。



③初期設定

ルームで開始するトレーニングの初期設定を行います。モニター表示、心拍数、SpO₂、新生児の声、音声音量を設定できます。「開始」をタップすると、トレーニングが開始されます。トレーニング中も状況に応じて設定を変更することができます。



④トレーニング中の操作

モニター表示、心電図表示、心拍数、SpO₂、新生児の声、音声音量を変更できます。選択された新生児の声、音声音量はモニターから出力されます。また、Bluetoothチェストピースを新生児マネキンに当てることで聴診を行うことができます。



⑤ トレーニング終了

トレーニングが完了したら、操作画面で「終了」をタップしてください。



- トレーニングを終了すると初期設定画面に戻ります。ルームIDが保持されているため、接続したモニター端末と新しいトレーニングを開始できます。
- アプリのTOP画面のメニューからログアウトを選択すると、ルームIDが破棄されます。
- ログアウトした場合、新規ルームIDを発行・共有し、トレーニングを行ってください。

⑥ ルームIDのリセット

必要に応じて以下の手順でルームIDをリセットしてください。コントローラー側でルームIDをリセットした場合は、モニター側でもルームIDをリセットしてください。

1. 右上のメニューを開く



2. 「ログアウト」を選択



3. 「破棄する」を選択



モニターの使用かた

トレーニングを開始する前に、下記を確認してください。

- タブレットがWi-Fiに接続されていること
- タブレットの音量が適切に調整されていること

①モニターを選択する

専用アプリ「Saving Baby」を起動し、アプリのTOP画面で「モニター」をタップします。



②ルームIDを設定する

コントローラーで表示された「ルームID」のQRを読み取るか、共有されたIDを入力してください。



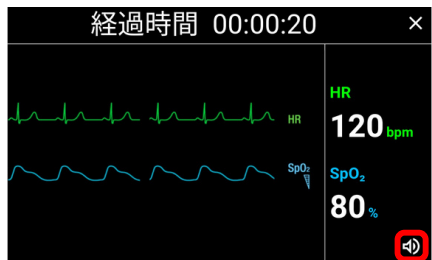
③トレーニング開始待機

ルームIDが設定されると、待機画面が表示されます。コントローラーでトレーニングが開始されると、自動的にモニター画面へ遷移します。



④モニターを利用

トレーニングが開始されると、コントローラーで設定された内容が表示されます。Bluetoothチェストピースとモニターを利用し、トレーニングを行ってください。画面右下のスピーカーボタンで音声のON/OFFを切り替えることができます。



⑤トレーニング終了

モニターを終了する場合は、「×」ボタンで終了できます。



使用する



- トレーニングを終了するとアプリのTOP画面に戻ります。ルームIDが保持されているため、接続したコントローラーと新しいトレーニングを開始できます。
- アプリのTOP画面のメニューからログアウトを選択すると、ルームIDが破棄されます。
- ログアウトした場合、新規ルームIDを発行・共有し、トレーニングを行ってください。

⑥ルームIDのリセット

必要に応じて以下の手順でルームIDをリセットしてください。

1. 右上のメニューを開く



2. 「ログアウト」を選択



3. 「破棄する」を選択



モニターなしコントローラーの使いかた

トレーニングを開始する前に、下記を確認してください。

- スマートフォンがBluetooth chestsと接続されていること
- スマートフォンの音量が適切に調整されていること

※モニターを使用せずにトレーニングを行う場合は、タブレットおよびWi-Fiへの接続は不要です。

①モニターなしコントローラーを選択する

専用アプリ「Saving Baby」を起動し、アプリのTOP画面で「モニター連携なしコントローラー」をタップします。



②初期設定

トレーニングの初期設定を行います。心拍数、新生児の声、音声音量を設定してください。「開始」をタップすると、トレーニングが開始されます。トレーニング中も状況に応じて設定を変更することができます。



③トレーニング中の操作

心拍数、新生児の声、音声音量を変更できます。変更した設定は、Bluetooth chestsから聞こえる心音および新生児の声に反映され、音量はスマートフォン本体で調節可能です。



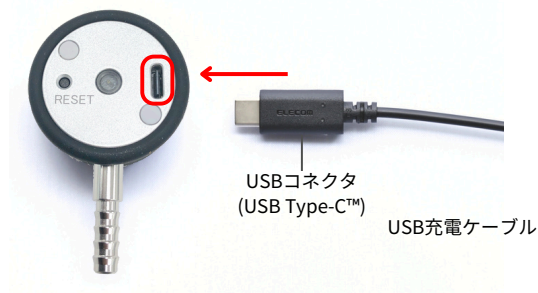
④トレーニング終了

トレーニングが完了したら、操作画面で「終了」をタップしてください。トレーニングを終了すると初期設定画面に戻ります。



充電方法

本製品をご使用になる前に、Bluetoothチェストピースを充電します。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。BluetoothチェストピースにUSB充電ケーブルを下図のように接続します。





- 充電中はLEDランプが赤色で点灯します。
- 満充電になるとLEDランプが青色で5秒点灯した後、消灯します。
- 充電が完了したら、充電ケーブルを取り外してください。
- 充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。
- 充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら、乾いた綿棒などでふき取ってください。
- 満充電後、使用せずに放置しているだけでも自然放電しています。長時間使用しなかった場合、再充電してください。
- 付属のUSB充電ケーブルは、充電専用です。スマートフォンなどへのデータ転送はできません。本製品以外、スマートフォンなどの機器を充電できない場合があります。

保管時のご注意

- お手入れする時、熱湯や洗剤、除菌グッズ、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 下記の場所には保管しないでください。
 1. 直射日光の当たる場所や暖房器具に近い場所
 2. 温度や湿度の変化の大きい場所
 3. 保管温度範囲外の場所(車内などは温度が高くなり、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。)
 4. 振動や衝撃が大きい場所
 5. 湿度の高いところ、または水のかかるような場所
 6. ほこりが多いところ、または発生しやすい場所
 7. 乳幼児や子供の手が届く場所

こんなときは

こんなとき	対処方法
Bluetoothチェストピースの電源が入らない	<p>本製品の電池が充電されているかどうかを確認してください。充電されていない場合は、電池を充電してください。</p>
	<p>Bluetoothチェストピースを充電して、再度電源を入れてください。長時間使用していない場合、充電まで時間がかかる場合があります。</p>
	<p>満充電後、使用せず放置しているだけでも自然放電しています。長期間使用しなかった場合、再充電してください。</p>
スマートフォンとペアリングできない	<p>スマートフォンのBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。</p>
	<p>一度Bluetoothをオフにし、再度接続してください。</p>
	<p>ペアリングが完了しない場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。</p>
	<p>ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。</p>
	<p>動作が不安定と感じた場合、本製品の電源オンの状態で、本体底面のリセットをお試しください(リセットボタン長押し3秒)。リセットすると接続されたスマートフォンの情報が消去され、自動的にペアリングモードになります。 ※リセットをおこなうと、Bluetoothチェストピースに登録されたスマートフォンの情報がすべて消去されます。再度、ご使用するスマートフォンのペアリングをおこなってください。 ▶リセット方法は12ページ「Bluetoothチェストピースの使いかた」をご参照ください。</p>
<p>接続機器から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試ください。</p>	
Bluetoothチェストピースから心音が聴こえない	<p>7ページ「ご使用前に」を確認してください。</p>
	<p>スマートフォン本体の音量を確認してください。</p>
	<p>アプリの音声音量(0-100)を調節してください。</p>
	<p>スマートフォンとBluetoothチェストピースが接続されているかご確認ください。接続されている場合、専用アプリ「Saving Baby」のトレーニング開始後の画面(経過時間の右側)にBluetoothマークが表示されます。接続されていない場合はスピーカーマークが表示されます。</p> <p style="text-align: center;">Bluetooth接続時：  Bluetooth未接続時： </p>

こんなとき	対処方法
Bluetoothチェストピースから心音が聴こえない	<p>環境により、スマートフォンとペアリング状態だが接続していない場合があります。その場合は、しばらくお待ちいただくと再接続されることがあります。</p> <p>しばらくお待ちいただいても接続されない場合は、本製品の電源およびスマートフォンのBluetoothを一度オフにするか、リセットをお試しください。</p> <p>次の環境下に当てはまる場合は、通信が途切れてしまうことがあります。これらの環境下になるべく当てはまらない状況で、本製品と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかをお確かめください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本製品と接続機器の間に人体がある場合 ● 本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合 ● 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)機器などの近くや、電子レンジ使用中の周辺 ● USB3.0のケーブルを使用した環境(外付けHDDなど)が近い場合
Bluetoothチェストピースから心音が鳴り続ける	<p>Bluetoothチェストピースの接触センサーレンズ(底面の真ん中にあるレンズ)に異物が付着していないかご確認ください。異物が付着している場合は、取り除いてください。</p>
充電ができない	<p>本製品に充電ケーブルをカチッと音がするまで差し込んでください。</p> <p>充電端子をきれいにしてください。充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら、乾いた綿棒などでふき取ってください。</p>
専用アプリ「Saving Baby」がうまく作動しない、連携されない	<p>スマートフォンとタブレットがWi-Fiに接続されているかご確認ください。</p> <p>※Wi-Fi環境が不安定な場合、コントローラーとモニターにタイムラグが生じる場合があります。</p> <p>スマートフォンとタブレットが接続している「ルームID」が同じIDかご確認ください。</p> <p>スマートフォンとタブレットの「ルームID」をリセットして、再度ルームを作成してください。</p> <p>スマートフォン、タブレットを再起動してください。</p>

基本仕様

■本体

製品型番(デバイス名)	HCS-NRT01BT (NRT01BT)
電源電圧	DC 5V (500mA)
通信方式	Bluetooth標準規格 Version 5.3
出力	Bluetooth Power Class 2
電波周波数	2.4GHz帯
対応Bluetoothプロファイル	A2DP (音声配信機能)、AVRCP (リモートコントロール機能)
A2DP対応コーデック	SBC
最大登録可能台数	8台
充電時間	約3時間 ※1
連続動作時間	約12時間 ※2
電波到達距離	約10m (障害物がない場合) ※2
動作環境	温度：5～35℃ 湿度：20～80%RH (ただし結露なきこと)
外計寸法(幅×奥行き×高さ)	約40×64×20mm (突起部含む)
質量	32g
付属品	<ul style="list-style-type: none"> 取扱説明書 USB充電ケーブル (USB-A - USB Type-C™)
生産国	中国

※1 充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

※2 接続機器や、アプリケーション、OS、通信環境などお客様のご使用環境によって異なる場合があります。

■専用アプリ「Saving Baby」

対応OS	<ul style="list-style-type: none"> iOS 18/17/16 iPadOS 18/17/16 Android™ 15/14/13/12/11
------	--

ユーザーサポート

選べる！充実サポート

LINEでチャットサポート
LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！

Webでチャットサポート
ブラウザからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャット
サポートは
QRから
アクセス！



電話でサポート エレコム製品サポートからカテゴリごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しています。 **8056.jp**

本製品は国内専用です。

国外での使用に関しては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からのお問い合わせにはサポートを行っておりません。

■保証について

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書など)は大切に保管してください。

■保証規定

<保証期間>

購入後1年

<保証対象>

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

<保証内容>

弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超過している場合、有償となります。

<無償保証範囲>

以下の場合には、保証対象外となります。

1. 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日・購入店・番番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
2. 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
3. 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
4. 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
6. 適当一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
※使用環境条件が記載されている製品につきましては製品記載の範囲を超えないこと。
7. 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
9. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
10. ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
11. 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
12. その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

<修理>

1. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
2. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
3. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
4. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
5. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化したします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
6. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

<免責事項>

1. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
2. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
3. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

<有効範囲>

この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

新生児蘇生トレーニングデバイス
HCS-NRT01BT
取扱説明書
2025年7月 第1版

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、安全性の向上、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
- iPhone、iPadは、Apple Inc.の登録商標です。
- Android、Android ロゴ、Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- USB-A and USB Type-C are trademarks of USB Implementers Forum.
- LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。